

3本の木とともに

とても感動して涙が出てしまいました。先月末、巾着田の傍の日和田山に、幼稚園年長5歳児の山登りがあり、依頼があったので引率して頂上まで行きその後、用事があったので先に戻りました。その翌日の連絡です。

未熟児で生まれたために、5歳になっても言葉が話せないR君がそのクラスの先頭を歩いて頂上近くの先着クラスに合流した時、万歳をするような姿ができたそうです。会話は出来なくても心は通じ合っている、まさに、以心伝心が子ども達を育てていくと思ひ感動しました。共に感じ合う、共感の体験が教育にはとても大事です。

この5月に東京都が小児病院跡地の赤松林に『慰霊母子像』を設置してくれました。昭和23年に子どもの結核のために、日本で初めて開設されたのが清瀬小児病院でした。当時は終戦後の困窮状態でしたから、東京都だけで約7,000人の子ども達が結核にかかり、約1,300人が亡くなっていました。病で苦しみ、しかも親元を離れ入院し、絶望状態の日々でした。清瀬はそういった子どもたちが過ごした歴史を持つ尊い地なのです。

だから、母子像設置とほぼ同じタイミングでオリンピック出場が決まったのではと私は信じます。小児

清瀬市長

渋谷 金太郎

病院跡地の西隣にある、清瀬第六小学校、第二中学校卒業の久保田愛夏さんと、カヌー競技です。清瀬にとって誇りです。おめでとうございます。

もう1つ忘れていけないのは小児病院跡地北側にあった東京病院付属リハビリテーション学院です。1963年に開校し2008年に閉校となりました。卒業生は1,659人です。その閉校記念誌から数名の感想を引用します。

『現在、私は母校とも実家とも離れた三重県の病院で勤めているが、そこでも自分の出身校をいうと「清瀬ですか。凄いですね!」なんて言われることがある。リハビリ専門学校の老舗といわれ、名高い先輩方が活躍されて築かれた歴史にちょこんと乗らせていただいただけで、私自身は何一つ凄いことはしていないのだが、それが自分にとっていい意味でプレッシャーになることもあった。』『清瀬で学んだ一番の収穫は人間関係に恵まれたことだと思う。』『清瀬で過ごした日々思いを馳せると、明日の自分を信じてひたむきに努力するあすなろ達の姿を次々に思い出すことができます。・・・仲間達と語り、学び、遊んだ清瀬での思い出は、どんな時でも私を安心させ、勇気づけてくれます。』清瀬は本当にとても尊いまちです。

清瀬市議会第2回定例会開催

令和3年清瀬市議会第2回定例会は、下表のとおり開催中です。☎議会事務局議事係 ☎042-497-2567

月	日	時間	内容
6	16(水)	午前10時～	総務文教常任委員会
	17(木)	午前10時～	福祉保健常任委員会
		福祉保健常任委員会終了後	建設環境常任委員会
	28(月)	午前10時～	議会運営委員会 本会議(最終日)

まちづくり懇談会を開催します

現在、市で施行中の都市計画道路東3・4・17号線の整備と併せて、沿道のまちづくりを進めていきたいと考えています。

地権者の方を対象に実施したアンケートでの意見を踏まえ、まちづくりの案を作成しました。その案について皆さまのご意見をお聞きするため、まちづくり懇談会を開催します。☎6月27日(日)午前10時～(1時間30分程度、受け付けは

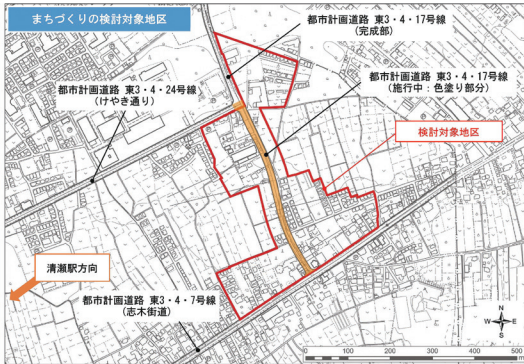
午前9時30分から)☎中清戸地域市民センター ☎都市計画課都市計画係 ☎042-497-2093

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況及び緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令状況によっては、中止及び延期、人数制限の設定、懇談会以外の形式(オープンハ

ウス型、アンケート等)などへの変更が想定されます。変更などが生じた場合は市ホームページに掲載します。

※新型コロナウイルス感染症対策として、入室の際に検温を実施しますので、ご協力をお願いします。

また、風邪や発熱などの症状がある場合には参加をお控えいただきますとともに、参加の際にはマスクの着用をお願いします。



優れた技能をお持ちの方などを推薦してください

①技能功労者表彰

【表彰の基準】多年にわたり同一の職業に従事し、その功労が顕著と認められ、次のいずれにも該当する方。

㊦基準日(令和3年5月1日)において5年以上継続して市内に居住している方

㊧30年以上にわたり技能者としての経験を有し60歳以上で、現在もその職に就いている方

㊨優れた技能を持ち後進の模範となっている方

【対象となる職種】石工、タイル工、造園・植木職、鳶職、大工、左官職、建具職、表具師、畳職、塗装工、配管工、桶職、和・洋裁師、理容師、美容師、板金工、調理師、製菓技

術職、豆腐製造職、電気工事士、時計修理士、写真師、下駄職、製靴職、印刻師、クリーニング師、はり・きゅう・あんまマッサージ指圧師、農業従事者など

②市民表彰

【表彰の基準】市民または市に関係のある個人・団体で、市の公益に関して特に功労が顕著と認められ、その行為が20年以上現在まで継続している方【推薦方法】☎6月30日までに下記各係にある推薦書に必要事項を記入し、直接①は産業振興課産業振興係 ☎042-497-2052へ、②は秘書広報課秘書係 ☎042-497-1807 へ ※いずれも自己推薦は不可。

春の叙勲

清瀬市では次の方々が受章されました。おめでとうございます。

瑞宝中綬章

伊東 正安さん(80歳) 東京農工大学名誉教授(教育研究功労)

瑞宝小綬章



高橋 大知さん(73歳) 元銚子地方気象台長(気象業務功労)

瑞宝小綬章

石橋 一男さん(70歳) 元衆議院参事(議院運営事務功労)

瑞宝双光章

恩田 清市さん(72歳) 元警視庁警部(警察功労)

瑞宝単光章

佐伯 直人さん(72歳) 元警視庁警部補(警察功労)

募集

自慢の品を返礼品に！

ふるさと納税返礼品の取扱事業者

市では、ふるさと納税制度により寄付された方への返礼品を提供していただける事業者を募集します。【募集期間】6月15日(火)～7月2日(金)【応募条件】市内に事業所がある企業や個人事業者など(詳しくは市ホームページか産業振興課

へお問い合わせください)

【応募方法】返礼品取扱事業者申込書に必要事項を記入のうえ、清瀬商工会またはJA東京みらい清瀬支店指導経済課に提出 ☎産業振興課産業振興係 ☎042-497-2052

清瀬

こども

俳句

選評＝石田波郷俳句大会実行委員会・永井潮

※今回の俳句は「第12回石田波郷俳句大会」ジュニアの部から。学年は大会時。

夏の夜せみの羽化見てねぶそくに……………六小6年

かねこいな

金子仁菜

(評) 土のなかで何年も暮らしたせみは、成長すると夏の夕方穴から出て近くの木などに登り羽化を始めます。あめ色の幼虫の背中が割れ、うす緑のみずみずしい成虫が現れるときは感動を覚えます。翌朝の寝不足も考えず観察したのですね。

長梅雨でスパイク乾く暇も無し……………四中1年

ねつなおや

根津尚也

(評) 地面をとらえるため底にくぎを打ち付けてあったのでスパイクシューズと言ったが、今は樹脂製の突起がほとんど。野球やサッカー、陸上競技などに使う。梅雨が長引いて雨の試合が続き靴はいつも湿っている。

本閉じて風を感じるハンモック……………二中2年

かねだかずま

金田和真

(評) 木陰の樹木や柱に吊る網目の寝具で読書や昼寝をするときなどに使う。一冊の本を持ってハンモックに乗ったのだが、まだ読み終わっていないのかもしれない。ページを閉じ景色に目をやると顔にかすかな風を感じた。